

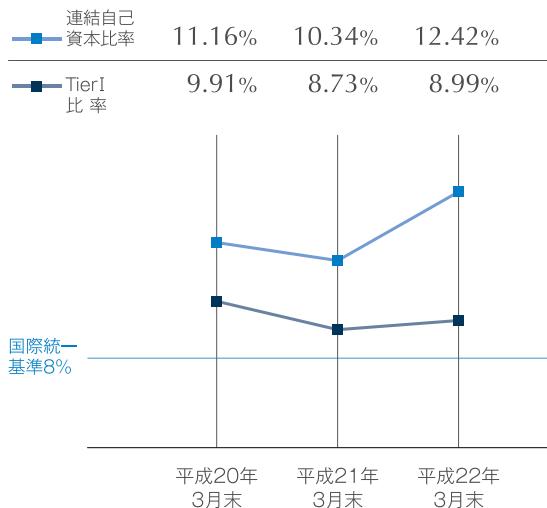
自己資本比率 自己資本比率は国際統一基準をクリア

しがぎんでは、自己資本の充実に努める一方、不良債権に対して十分な貸倒引当金を設定するなど、将来のリスクに十分に対応できる体制を整えています。また、これらの債権額を大きく上回る自己資本があり、高い安全性を確保しています。

連結自己資本比率

自己資本比率は、経営の安全性、健全性を判断する基準のひとつで、リスクに対する備えを示す指標です。

しがぎんの連結自己資本比率は12.42%（平成22年3月末現在）と、国際統一基準をしっかりとクリアしています。



不良債権の推移

不良債権残高、不良債権比率の低下に引き続き努めてまいります。

金融再生法開示債権残高（単位：億円）

	平成20年 3月末	平成21年 3月末	平成22年 3月末
全体	826	610	641
対総与信残高比率	3.17%	2.20%	2.32%

